

みなさんからの 請願・陳情 (委員会審査状況)

陳情第2号

国に対して「健康保険証の存続を求める意見書」の提出を求める陳情

(令和6年5月提出)

(提出者)

宇都宮市中戸祭町821
栃木県労働者福祉センター3階
連合栃木内栃木県退職者連合

会長 有野 一良

栃木県労働者福祉センター5階
自治労栃木県本部内
全日本自治体退職者会栃木県本部
会長 金子 安男

会長 有野 一良

(陳情の趣旨)
マイナンバーカードと一体化されたマイナ保険証の取得は、申請による任意の判断のみに基づくとの原則を明確にすること及びマイナ保険証に対する国民の不安が払拭されるまでの現行の健康保険証を存続させることについて、国に対し意見書を提出することを求める。

(民生文教常任委員会)

(審査の内容・結果)

「医療機関でのシステムの整備状況や不具合が発生した場合の心配がある」、また一方で「マイナ保険証は一度登録すれば使えるので便利である」、「過渡期の諸問題は、併用期間中に対処されるとと思うので、併用することにしました。」

陳情第5号

現行の健康保険証とマイナ保険証の両立を求める陳情書

(令和6年5月提出)

(提出者)

栃木県宇都宮市住吉町1-10
栃木県保健医協会

会長 長尾 月夫

宇都宮市兵庫塚3-10-30
栃木県労働組合総連合
議長 阿波 長次

会長 長尾 月夫

(陳情の趣旨)
最低賃金法を改正し、全国一律制度を実現し、抜本的に引き上げること、中小企業支援策の拡充を実現するため、国に対して意見書を提出する採択を求める。

(建設産業常任委員会)

(審査の内容・結果)

(民生文教常任委員会)
審査の内容・結果
「最低賃金の一律は理想であるが、賃上げにより地方の中小企業や地場産業、農業法人の経営の悪化が懸念される」、「都會と地方の生活費等の違いがある中で、最低賃金を統一するのは難しい、まずは中小企業等への支援が先ではないか」といった意見があり、審査の結果にしました。

(陳情の趣旨)
最低賃金法を改正し、全国一律制度を実現し、抜本的に引き上げること、中小企業支援策の拡充を実現するため、国に対して意見書を提出する採択を求める。

(民生文教常任委員会)

(審査の内容・結果)

(不採択)
「医療機関でのシステムの整備状況や不具合が発生した場合の心配がある」、また一方で「マイナ保険証は一度登録すれば使えるので便利である」、「過渡期の諸問題は、併用期間中に対処されるとと思うので、併用することにしました。」

現行の保険証を残すことは不要である」といった意見があり、審査の結果、**不採択**とすることにしました。

陳情第4号

「最低賃金法の改正と中小企業支援の拡充を求める意見書」の採択を求める陳情

(令和6年5月提出)

(提出者)

宇都宮市兵庫塚3-10-30
栃木県労働組合総連合
議長 阿波 長次

会長 長尾 月夫

(陳情の趣旨)
最低賃金法を改正し、全国一律制度を実現し、抜本的に引き上げること、中小企業支援策の拡充を実現するため、国に対して意見書を提出する採択を求める。

(建設産業常任委員会)

(審査の内容・結果)

(不採択)
「最低賃金の一律は理想であるが、賃上げにより地方の中小企業や地場産業、農業法人の経営の悪化が懸念される」、「都會と地方の生活費等の違いがある中で、最低賃金を統一するのは難しい、まずは中小企業等への支援が先ではないか」といった意見があり、審査の結果にしました。



請願・陳情はこんな方法で

- 請願(陳情)書は、議会事務局へ持参してください。
- 内容は簡単な趣旨、理由、提出日、請願(陳情)者の住所及び氏名を記載し捺印して提出してください。
- 用紙のサイズはA4版をお願いいたします。
- 道路や水路等の場合は地図の写しや略図を添付してください。

《表 紙》

○○○に関する 請願(陳情)	
紹介議員名 (陳情は不要)	印

〔請願(陳情)書の書式例〕

《内 容》

1. 請願(陳情)の趣旨 2. 請願(陳情)の理由 令和〇年〇月〇日
請願(陳情)者 住所 氏名 大田原市議会議長あて

印